

長門市議会議長 武田 新二 様

長門市議会議員 綾城 美佳



政務活動費収支報告について

長門市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第5条第1項の規定により、下記のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

平成29年度政務活動費収支報告書

1. 収入 政務活動費 82,500 円
(平成29年5月分～平成30年3月分)

2. 支出

科目	金額 (円)	主たる支出の内訳
調査研究費	0	
研修費	60,000	研修会受講代(予算、決算の質問のポイントin博多) 30,000円 研修会受講代(議員の基本 財政比較分析の仕方) 30,000円
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	60,000	

(注)領収書等の証拠書類の写しを裏面に添付する

3. 残額 22,500 円

領 収 証

綾城美佳 様

29 年 7 月 7 日

★

¥30,000

但 7/7

「予算、決算の質問のポイント in博多」
2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



領 収 証

綾城美佳 様

30 年 2 月 1 日

★

¥30,000

但 2/1 10:00~「議員の基本 財政比較分析の仕方1」、
2/1 14:00~「議員の基本 財政比較分析の仕方2」
2講座 研修会受講代として

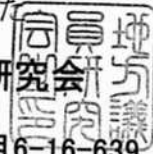
上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



別記様式第1号

調査研究
研修・会議実施(参加)報告書
要請・陳情

平成29年7月10日

長門市議会議長 様

議員氏名 綾城 美佳



下記のとおり実施(参加)したので報告します。

調査、研修名 又は要請等名	議員が知っておくべき財政の話
調査研修先 又は場所	福岡県福岡市博多区リファレンス駅東ビル会議室 一般社団法人「地方議員研究会」主催
日 時	平成29年7月7日(金)～平成——年——月——日(—)
目 的	自治体財政の基礎を学ぶため
内 容	<p>10時～16時30分まで、公益財団法人寝屋川市 保健福祉公社常任理事 兼 事務局長の程岡俊和氏から講義を受けました。</p> <p>午前中は、予算の仕組みや各経費の見方、予算の原則、決算についてや財政健全化指数等、地方公共団体の基礎を学びました。</p> <p>午後からは、地方交付税算定の根拠となる地方財政計画のポイントや、地方債の借入と償還等を学びました。</p> <p>当然のことながら議員はいつも住民目線、市民感覚を忘れてはならないこと。常に現場主義であること。そして得意分野を持つこと等、議員の在り方について話を聞きました。</p> <p>議員となって3ヶ月目で初めて研修会に参加しましたが、地方交付税の仕組みなど、行政経験の無い新人議員にとっては難しい内容もありましたが、今回の研修会で学んだ基礎をしっかりと頭に入れて今後の議員活動に活かし、市民の声を市政に届けていきたいと思っております。</p>

別記様式第1号

調 査 研 究
研 修・会 議 実 施 (参 加) 報 告 書
要 請・陳 情

平成30年2月3日

長門市議会議長 様

議員氏名 綾 城 美 佳



下記のとおり実施（参加）したので報告します。

調査、研修名 又は要請等名	議員の基本「財政比較分析の仕方」1.2
調査研修先 又は場所	福岡県福岡市博多区リファレンス駅東ビル会議室 一般社団法人「地方議員研究会」主催
日 時	平成30年2月1日(木)～平成——年——月——日(—)
目 的	現状の財政把握と比較分析を学ぶこと。
内 容	<p>10時～16時30分まで、元広島県廿日市市副市長の川本達志氏より講義を受けました。</p> <p>研修会では、参加した議員が所属する各自治体の平成27年度の財政状況資料集が配られ、それらを参考に財政比較分析の仕方を学びました。</p> <p>また①財政状況資料集の普通会計の状況について②各会計・関係団体の財政状況及び健全化判断比率について③経常経費分析表について④性質別歳出決算分析表について⑤目的別歳出決算分析表について⑥実質収支率のかかる経費分析について⑦連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析について⑧実質公債費比率の構造、将来負担比率の構造などの見方について講義を受けました。</p> <p>議員の政策提言では予算の裏付けを持った提言があまり見受けられない。重要なことは、単に比較分析をするのでなく、財政状況を把握し、具体的な数字、財源を提示していくことが必要だと述べていました。分かり易い説明で大変参考になる研修内容となりました。今回の講義を継続的に復習しながら、今後の自身の議員活動や政策提言に応用していきたいと思っております。</p>